

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協だより

2024 秋号

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協 HP



労福協だよりを
閲覧できます

**[特集]こくみん共済coop
静岡推進本部代表者会議**

[特集]県生協連総会

[特集]ロッキー奨学金授与式

**[特集]フードバンクふじのくに
創立10周年**

**[特集]能登半島地震の
被災地の現状**

[特集]福祉強化キャンペーン

**退福協・グリーン友の会
地区活動報告**

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金セミナー開催案内

フードバンク夏季フードドライブ

SDGsアクション

ユニオントラベルからのお知らせ

運動継承「不易流行」

地域・地区労福協活動紹介

NPO団体活動紹介

各地区労福協イベントの案内

地区労福協事務局長
リレートークNo.54
(湖西地区労福協)

人物登場



静岡県労働者共済生活協同組合 第69回通常総代会 こくみん共済 coop 静岡推進本部 第7回 組合員代表者会議 開催報告

静岡労済第69回通常総代会が7月30日、静岡市葵区のホテルアソシア静岡において、総代定数150名のうち、出席総代140名・書面議決8名のもと開催されました。議長団に静岡北地区運営委員会総代の片山雄太氏と掛川地区運営委員会総代の加藤愛氏が選出され、議案審議が行われ、全ての議案について原案通り満場一致で承認されました。また、こくみん共済 coop 静岡推進本部第7回組合員代表者会議においても、付議事項は提案通り満場一致で承認がされました。

総代会の冒頭、鈴木本部長より、日頃の労済運動への謝意を述べた後、「昨年度も続いた自然災害共済 能登半島地震の罹災調査 静岡の職員も現地へ」「新規契約の件数・口数などの主要目標を達成」「新しいたすけあいの創造に向けて、公式アプリ・こくみんLifeサポートを推進」の視点より、御礼と概況報告ならびに、中経2022-25の後半年にむけた、損害調査業務の抜本改革をはじめ、組合員の利便性を高め、サービス向上を目指すとともに、活動の原点である、労働組合の皆さまをはじめとする「人と人とのつながり」を基盤とし、静岡における「新しいたすけあい」の創造と、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、「たすけあいの輪の拡大」への引き続きのご理解、ご協力をお願いする旨の挨拶がされました。



鈴木本部長

2024年度 静岡推進本部 推進活動計画 <基本的な考え方>

【テーマ:組合員・生活者との「つながり」・「お役立ち発想」による生活応援】

- (1)2024年4月改定をふまえた「住まいの共済」の推進
- (2)掛金の優位性(団体割引等)を訴求し、社会課題と連動した「マイカー共済」推進の継続展開
- (3)遺族・医療保障(団体生命共済・こくみん共済)とあわせ、老後・介護保障の充実に向けた、「長期生命共済(終身生命プラン)介護タブレット・基本プラン一時払い、満期金付定期生命プランなど」や「新団体年金共済」など、貯蓄性プランの推進
- (4)「新しいたすけあい」の基盤となる「公式アプリの導入・利用促進」の継続的な推進とともに「セット共済WEBシステム」などの新たな仕組みによる、協力団体・組合員の利便性向上の取り組み
- (5)組合員の契約・接点時情報などにもとづく各種データ(CRM基盤)を活用した、新規契約推進および契約流出抑制の取り組み
- (6)事業領域ごとの年間スケジュールの策定と強化月間の集中的な取り組み

2024年度 理事・監事一覧(代表委員)

（敬称略・順不同）				
役職名	氏名	所属団体	選挙区	備考
静岡労済	推進本部			
理事長	本部長	鈴木 隆博	ヤマハ労働組合	員外
専務理事	事務局長	鳥居 三恭	静岡労済	員外
理事	代表委員	野木 秀隆	自動車総連静岡地協	県労福協
理事	代表委員	寺岡 康彰	電機連合静岡地協	県労福協
理事	代表委員	加藤 保	静岡県私鉄	県労福協
理事	代表委員	中村 孝之	紙パ適合東海地本	県労福協 新任
理事	代表委員	勝呂 弘則	沼津地域共済会	地域組合員
理事	代表委員	山口 節子	志太棟原地域共済会	地域組合員
理事	代表委員	戸崎 孝雄	伊豆急行労働組合	伊豆地域労福協
理事	代表委員	野寺 高雪	東芝テック労働組合伊豆支部	沼津地域労福協
理事	代表委員	山田 三保	富士通労働組合本社・テクノロジーグループ沼津ブロック	沼津地域労福協
理事	代表委員	杉本 和亮	アルテミラ製缶労働組合富士小山支部	沼津地域労福協
理事	代表委員	石川 豊子	日本キヤリア労働組合	富士地域労福協
理事	代表委員	松村 薫	富士フィルム労働組合静岡支部	富士地域労福協
理事	代表委員	成瀬 達志	鈴与職員労働組合	静岡地域労福協
理事	代表委員	山田 裕一	ジャストライン労働組合	静岡地域労福協
理事	代表委員	塙本 政樹	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協 新任
理事	代表委員	後藤 宣裕	住友ベークライト労働組合静岡支部	志太棟原地域労福協
理事	代表委員	前川 考司	全矢崎労働組合島田支部	志太棟原地域労福協
理事	代表委員	菅 仁	全矢崎労働組合大東支部	東遠地域労福協
理事	代表委員	小澤 孝至	N SKワーナー労働組合	中遠地域労福協
理事	代表委員	平野 雅紀	ヤマハ発動機労働組合	中遠地域労福協
理事	代表委員	渡部 豪	スズキ労働組合	西遠地域労福協
理事	代表委員	高林 真宏	エンシュウ労働組合	西遠地域労福協
理事	代表委員	影山 友吾	本田技研労働組合浜松支部	西遠地域労福協 新任
理事	代表委員	対馬 主樹	プライムアースEVエナジー労働組合	西遠地域労福協
監事	代表委員	篠原 正剛	J AM静岡	県労福協
監事	代表委員	久保田 曜	浜松ホトニクス労働組合	地域労福協
監事	代表委員	笹本 義雄	中東遠地域共済会	地域組合員



「静岡県生活協同組合連合会 第59回通常総会」を開催しました

6月28日(金)、ALWFロッキーセンターにて第59回通常総会を開催しました。

総会には9会員生協より50名の代議員(本人出席24名、委任出席4名、書面議決22名)が参加しました。

静岡県くらし・環境部県民生活局県民生活課小澤美和様、静岡県議会ふじのくに県民クラブ代表田口章様、静岡県労働者福祉協議会理事長中西清文様にご来賓のご挨拶をたまわりました。

飯田専務理事の議案提案のあと討議では、浜北医療生協から福祉施設の新設について報告がありました。

議案の採決



第1号議案 2023年度活動報告、決算報告 承認の件
(全会一致で可決)

第2号議案 2024年度活動方針、予算 承認の件
(全会一致で可決)

第3号議案 役員選任の件(全会一致で可決)

第4号議案 役員の日当総額決定の件(全会一致で可決)

今年度も「行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の平和でよりよく暮らしにつながる取り組みをすすめます。」をスローガンに、平和で安心して暮らせる活動を推進し住みよい地域づくりに貢献し、会員生協の活動支援に繋がるよう行政や諸団体との関係づくり強化をすすめます。

2024年度役員体制

【理事】会長 稲垣滋彦(ユーロープ顧問)※代表理事
副会長 鈴木隆博(静岡県労働者共済生協理事長)
専務理事 山下登紀夫(ユーロープ執行役員・しづおか県本部長)※代表理事
常務理事 中村範子(員外)、望月美可(員外)
大石裕美(ユーロープ 理事)
神谷昇(静岡県教職員生協 理事長)
木下和(生活クラブ生協 専務理事)
酒井優司(静岡県教職員生協 常務理事)
佐宗健二(浜北医療生協 専務理事)
清水久美子(ユーロープ 理事)
田口圭子(パルシステム静岡 常任理事)
寺西道治(あいち生協 理事長)
露久保勇治(スズキ生協 常務理事)、今井靖雄(静岡大学生協 専務理事)
【監事】
内田光貴(パルシステム静岡 組織運営部長)、遠藤さとみ(ユーロープ 監事)



「ヒロシマ平和の旅2024」に9家族21名が参加

7月29日(月)・30日(火)の1泊2日で行われ、被爆者講話聴講、平和公園碑めぐり、平和資料館見学を行いました。参加者からは「初めての広島ですごくよい思い出ができました。」「小さい子には難しいかも?と語り部の岡本さんも心配されていましたが、小学二年生でも、ノートにきちんととかいて理解していました。」などの感想が寄せられました。



2024年度 ロッキー奨学金授与式を開催

「ロッキー奨学金」は、静岡県労働金庫の会員(県内の労働組合など)が拠出して2010年6月に創設した「地域役立資金」の内、県労福協が管理している「人づくり資金」を活用し『将来社会に貢献する人物を育成、支援したい』という願いが込められた奨学金制度です。この奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する労働者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、各大学から推薦いただいた優秀な方達です。2012年度からスタートし、346名に奨学金を給付しました。



2024年8月1日、第21回ロッキー奨学金授与式がALWFロッキーセンターハウスで行われました。



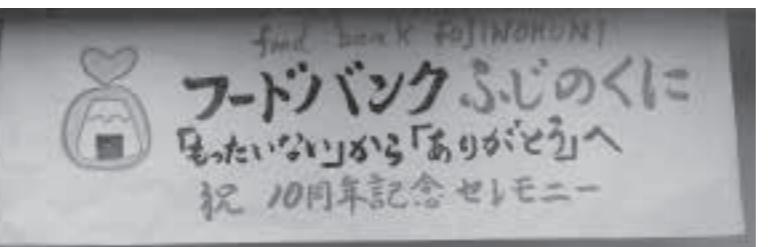
今年度は給付対象人数を例年の各大学3名枠として9大学27名枠で募集させていただきました。また、今年度も少しでも早く奨学金を学生に授与するために、例年より募集時期を早めました。物価上昇に労働者の賃金の伸びが追いつかない状況のなか、物価高騰などの影響から学生の生活環境の厳しさが「ロッキー奨学基金申請書」の内容からも感じられました。今回の授与式からコロナ禍前の従来どおりに授与者全員を参加対象に戻し、当日には12名にご参加いただきました。

福祉事業団体を代表して、静岡県労働金庫増田理事長に参加いただき、学生に向け激励のご挨拶をいただきました。その後、県労福協中西理事長より、各学生に目録が渡されました。

県内9大学24名の奨学生(2024年7月31日現在残り3名募集中)を代表して、常葉大学・静岡理工科大学および静岡大学の奨学生からそれぞれ「充実した大学生活を送り、将来は多くの児童を支援できる教員になります」「学力に力を注ぎ、自分が望む将来を歩めるよう日々努力していきます」「学業に励み、将来は社会に貢献することでご支援に報いるよう精進します」と謝辞をいただきました。

なお、奨学金(20万円:返還不要)は各学生が指定された静岡県労働金庫の口座に8月2日に振込みました。

フードバンクふじのくに創立10周年



10周年看板



新ユニフォーム披露

いつもフードバンク活動へのご理解・ご協力をいただきありがとうございます。皆様のお陰で、2014年より活動を始めた私たちは活動10周年を迎えることができ、去る8月6日(火)シズウエル703会議室にて、10周年記念セレモニーを行うことができました。

いつも食品回収や仕分けにもご協力いただける労働組合、生活にお困りの方の相談を行い、食品のやり取りを行う市町の行政・社会福祉協議会、食品を寄贈いただける企業、食品を有効活用していただける団体など、120名以上の方々にご参加いただきました。

来賓のご挨拶、日詰理事長の10周年記念講演、活動当初より継続的な食料寄贈スキームを構築してくださった企業への表彰と、プログラムが進んでいくたびに、この10年の活動の歩みが回想され、本当にいろいろな方々の助けがあってここまでやってこれたのだと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、最後の交流会では、ファシリテーターとしてご協力くださった小野寺さんの素晴らしい進行もあり、本当に多くの方々のご意見をお聞きすることができ、おぼろげながらもひとつの目的である「次の10年を見据える」ことができたと感じております。

ただ、このセレモニーは「10周年記念事業」の始まりでしかありません。事業全体を通じて、さらなる活動の周知をはかり、協力者を得て、持続可能な組織を構築していくかなければなりません。重ね重ねではありますが、今後ともご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

能登半島地震の被災地の現状

能登半島地震から7ヶ月以上が経過し、復旧が進む一方で半島の奥に進むにつれ、倒壊した建物がそのままとなっている所も多くあり、特に輪島市の「朝市通り」周辺では、焼けた車や骨組みだけの建物が当時のままの状態で復興作業が遅れていることが確認できました。半島が故に道路が少なく、迂回路がないことで車の移動が制限され、救援活動の妨げとなっていることが大きな要因となっていました。

静岡県は「対口支援」制度で石川県穴水町を支援していますが、8月2日と3日に現状確認のため訪問しました。陸上競技場内に180戸の仮設住宅が完成し、新しい生活が始まっていました。また、競技場管理棟に開設されたボランティア施設「ボラまち亭」では、駄菓子屋の雰囲気を楽しめるコーナーや、寄付された物資を無料で配る「おすそわけコーナー」が設けられ、被災者の憩いの場となっていました。

穴水町社会福祉協議会では「災害ボランティアセンター」を開設しており、現時点での支援希望は家の片づけや震災ゴミの運搬、引っ越し支援などの要望がありました。県労福協と連合静岡ではボランティア派遣を実施し、被災者の生活再建を支援してきました。被災者が震災前の生活を取り戻すまで、長期的な支援が必要です。皆様のご支援をお願いします。



輪島市 朝市通りの火災発生現場



ボランティア拠点
「ボラまち亭」



穴水町
仮設住宅

静岡県労福協 2024 福祉強化キャンペーン

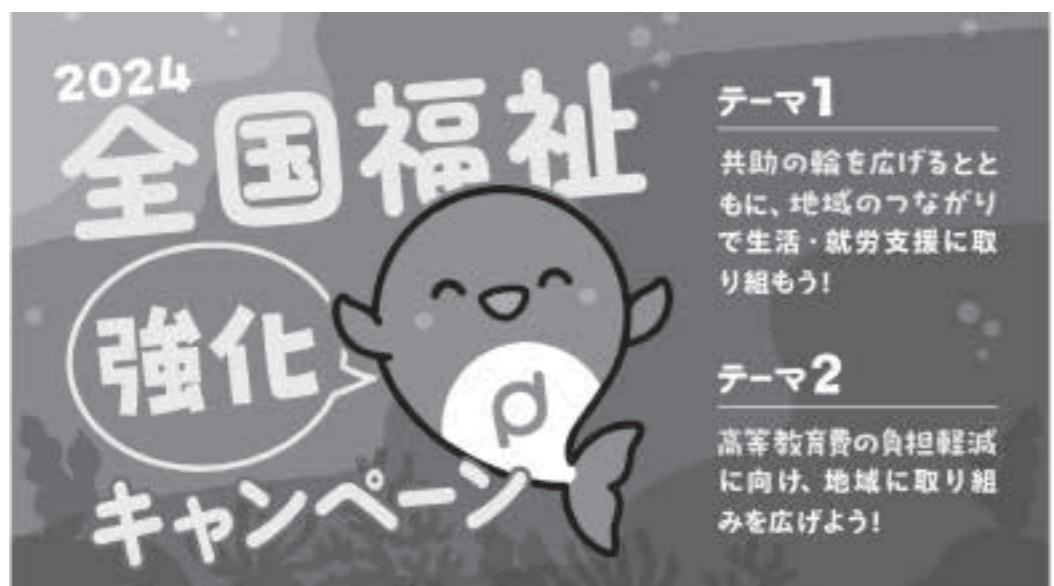


静岡県労福協活動方針で掲げています「福祉強化キャンペーン」を、中央労福協のキャペーンと歩調を合わせて『静岡県労福協2024福祉強化キャンペーン』として実施します。キャンペーン期間は2024年11月1日から2025年1月31日（10月を周知期間）の間、県下全域で展開していきます。キャンペーンの主要テーマは「①労働者自主福祉運動の理解者とろうきん、こくみん共済 coop、生協等の福祉事業団体利用者の増加を図る。②福祉事業団体の機能活用により可処分所得の向上につなげる。③フードバンクの取組みにより生活困窮者支援につなげる」です。

労働者自主福祉運動は、労働者が「相互扶助」や「協同・連帯」の理念に基づき、活動の主体となり、「自らの組織と資金」により、困っている仲間、周りの人たちの生活上の問題解決にあたる活動です。その為には、運動そのものへの理解者、福祉事業団体の利用者が多くいることが大切になります。今キャンペーンを通じて、労働者自主福祉運動の理解者とろうきん、こくみん共済 coop をはじめとする福祉事業団体の利用者の増加にむけて、取り組んでいきます。

可処分所得向上の知識を身につけ、実践できるように。家計に関する保障・お金まわりの「金融リテラシー（金融商品などを理解し、使いこなす能力）」向上の機会を福祉事業団体、地区労福協、会員団体が中心となって研修会・学習会を開催していきます。

皆様方の家計見直しにむけて、福祉事業団体への相談、活用を積極的に検討し、利用ください。



伊東地区ろうきんグリーン友の会報告



2024年7月3日（水）暖香園ボウルサンテラスにて伊東地区ろうきんグリーン友の会の報告連絡会を24名の参加者で開催しました。

コロナ以前は報告連絡会終了後懇親会として食事会を開催していましたが、今年も昨年同様お弁当（伊東で有名な祇園です）を準備させていただきました。受付ではタオルの提供・フードドライブを行いたくさんの提供

をいただきました。

報告連絡会は代表の挨拶、2023年度活動報告・会計報告・会計監査報告、2024年度活動計画・予算報告を行い満場一致で承認されました。2023年度はお食事ツアーが残念ながら中止となっていましたが、4年ぶりに行つた観劇ツアー（スーパー歌舞伎 ヤマトタケル）は好評で、退福共との1泊2日のバスツアーも4年ぶりに開催できた事を報告しました。

2024年度についてはバスツアー、観劇ツアーに加え初の試みとしてそば打ち体験を企画していることを報告しました。最後はいつものビンゴで盛り上がり終了となりました。

なお、2023年度は行事に参加した会員が知人を誘っていただき4名の方に新規会員加入していただきました。今後も楽しんでいただける活動を計画し、新しい仲間作りをしていきたいです。



北駿地区退職者福祉共済会 「グラウンドゴルフ大会 および定期総会」開催報告



シワン賞も数人しか獲得できませんでした。参加者は苦戦をしながらも、それを返して楽しむかのようにプレーに夢中になっていました。そして、今回全員に参加賞として、御殿場市内の障害者自立支援施設で作っている「焼きたてパンの詰め合わせ」を用意しました。購入代金の一部が、そこで働く障がい者の賃金の一部になることから、共済会の活動をしながら同時に地域への社会貢献活動につながるので、今後も計画ていきたいと思います。

グラウンドゴルフ終了後は、休憩をはさみ表彰式後に定期総会を開催しました。議題である「2023年度活動報告」「2023年度会計報告」「2023年度会計監査報告」「2024年度活動計画」「2024年度予算」「2024年度役員」については、すべて承認いただきました。しかし、今後の大きな課題として、①新規会員の加入に向けた対策、②会員が参加したくなるような魅力のある活動を企画していくことが重要と位置付け、役員で知恵を絞り、ろうきん職員と協力し、会員の皆さんへの支援を受けて、共済会を盛り上げていくことを共有しました。ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました。



2024年6月25日（火）、裾野市にある「一ノ瀬」にて、グラウンドゴルフ大会ならびに定期総会を開催し、16名が参加しました。

当日は、暑くも寒くもなくという気候で、屋外での運動には申し分ない状況の中、午前中からグラウンドゴルフ大会、定期総会という日程で、無事行うことができました。

こちらのグラウンドゴルフのコースは、芝が伸びてあまり転がらず、また1ホールの距離が比較的長く、かつ平らなところはほぼない難コースなため、ホールイ

エース預金

子どもの成長を見守り、支えたい。
お子さまの成長に合わせて積立額変更OK

普通預金口座から自動振替

エース預金は毎月・着実・確実。

余裕があったら臨時でプラス入金も

お子さまと共にお積立も、育っていく。

必要なときは解約せずに一部払い戻しOK

さあ、エース預金(積立定期預金)を始めましょう！

こんなにかかるの？!

お子さまの教育費

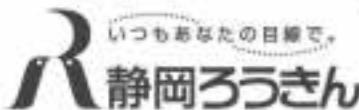
「お早め」と「計画的」には、準備を始めるときのキーワード!!

卒業までにかかる教育費(目安)をまとめてみました。小学校～高校までの金額は修学期間の学習費総額、大学の金額は修学期間にかかる入在学費総額です。

学年	年数	金額(万円)
小学校	公立／6年間	約211.5万円
中学校	公立／3年間	約161.6万円
高校	公立・全日制／3年間	約153.9万円
大学	私立・理系／4年間	約736.2万円

*出典：文部科学省「令和3年度子供の学習費調査の結果」、日本政策金融公庫「令和3年度教育費負担の実態調査結果」より

お気軽にお問合せください！



静岡ろうきん
お客様サービスセンター

フリーダイヤル 平日9:00～18:00
0120-609-123
■音声ガイダンス番号「3」を選択ください



社会課題と連動した取り組み活動報告

こくみん共済 NEWS

こくみん共済 coop では2023年度も社会課題と連動した取り組みとして、以下の取り組みを実施しました！

保障相談の実施

フードバンクふじのくにへの活動支援として保障相談1回あたり50円を寄付させていただきます！
(オンライン相談の場合は100円)



公式アプリの導入

公式アプリへの初回ログインで20円を福祉事業団体などに寄付させていただきます。



7才の交通安全プロジェクト

“マイカー共済見積もり”
1件あたり横断旗1本寄贈！

こどもの成長応援プロジェクト

“こども保障タイプ新規加入”
1件あたり長なわ・なわとび1本寄贈！

2024/8/6 フードバンクふじのくに

寄付金
58万円

保障相談・たすけあい アンケート

2024/7/3 千代田小学校

横断旗寄贈数
57校
3530本

2024/1/25 森下小学校

2024/2/8 伝馬町小学校

2024/2/7 横内幼稚園

2024/2/8 豊田幼稚園

2024年度は上記の取り組みに加えて以下取り組みを実施します！
今後も社会貢献活動としてさまざまな取り組みを行っていきます！



“住まいの共済見積もり”
1件あたり100円を被災地で復旧支援活動を行うボランティア(支援)団体に寄付させていただきます。



たすけあいから生まれた
保障の生産です

「こくみん共済 coop」は賃利を目的としない保障の生産として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、被災者の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または被災地の共済生産の被合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

静岡

連続講座 「今」を生きるヒント



10/13(日) 歴史から学ぶ「今」を生きるヒント
小和田 哲男さん (静岡大学名誉教授 / 文学博士)

早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。(公財)日本城郭協会理事長、岐阜関ヶ原古戦場記念館館長。
NHK 大河ドラマでは、1996 年の「秀吉」から 2023 年の「どうする家康」まで 8 作品で時代考証を務める。

【会場】 静岡労政会館 6 階 【時間】 13:30 ~ 15:20 【募集】 200 名(申込先着順)



お申し込み

【申込】 ライフサポートセンターしづおか中部事務所 TEL054-270-3963 FAX054-272-0014

沼津

連続講座 「今」を生きるヒント



11/9(土) 「生きなおす」という人生観 ~たとえ病むとも前向きに生きるには~
柳田 邦男さん (ノンフィクション作家)

NHK 記者を経て作家に転身。現代の「いのちの危機」をテーマに『マッハの恐怖』『空白の天気図』など著書多数。
近年は、ネット社会における子どもの心の危機を重視し、心の豊かな発達をもたらす絵本活動に精力を注ぐ。

【会場】 沼津市立図書館 4 階 【時間】 13:30 ~ 15:20 【募集】 100 名(申込先着順)



お申し込み

【申込】 ライフサポートセンターしづおか東部事務所 TEL055-929-9820 FAX055-929-9825 本部事務所 TEL054-272-5430

静岡

相続セミナーと無料法律相談会



相続セミナー「相続について考え方！」

【日時】 12/7(土) 13:00 ~ 14:50
【会場】 ALWF ロッキーセンター(静岡労政会館の建物 3 階)
【募集】 50 名(申込先着順)
【講師】 上原 裕之さん (弁護士・元静岡大学教授)



お申し込み

お申し込み

弁護士による無料法律相談会 (相続以外でも可・受付は 11 月 1 日より)

【日時】 12/7(土) 15:00 ~ 16:00
【会場】 ALWF ロッキーセンター(静岡労政会館の建物 3 階)
【講師】 各時間 2 組 計 4 組 (事前予約制・申込先着順)



【申込】 ライフサポートセンターしづおか中部事務所 TEL054-270-3963 FAX054-272-0014

申込の際は、日程・講座名・氏名(フリガナ)・電話・居住地(市町名)・年齢(○○歳代)等をお知らせ下さい。取得した個人情報は、講座の運営にのみ使用します。災害等やむを得ない事情により、中止となる場合があります。(ライフサポートセンターしづおか平日 9 時 ~ 17 時)

静岡

第 8 回静岡市ひきこもり支援講演会 ひきこもるということ～「折り合うに付き合う」支援論から～



【日時】 11/23(土祝) 14:00 ~ 16:00
【会場】 ALWF ロッキーセンター(静岡労政会館の建物 3 階)
【募集】 会場参加 70 名、Zoom 参加 50 名(申込先着順)
【講師】 芹沢 茂喜さん・荻野 達史さん



お申し込み

【申込】 静岡市ひきこもり地域支援センター Dan Dan しづおか TEL054-260-7755 FAX054-260-7470 (火~土 9 時 ~ 17 時)

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
**公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター**

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



ALWF ロッキーセンター

2024 年度 静岡福祉大学「寄附講座」終了のお知らせ



2024 年度より静岡福祉大学(焼津市)において、「寄附講座」を開講し、今年度の寄附講座が無事に終了しました。本講座は、福祉事業団体および労働団体(ろうきん・こくみん共済 coop・生協連・連合静岡・県労福協・福祉基金協会)が一体となり、学生の皆さんに社会に旅立つ前に『働く意義や日常生活を送る上での知識』を知ってもらおうと、各団体の専門性を活かした講義が行われました。

講義では、学生からの質問や率直な意見を聴き、講師も新鮮な気持ちで講義に臨むことが出来たようです。来年度も引き続き、静岡福祉大学での「寄附講座」は継続して行って参ります。

事業団体の職員であり、それぞれ専門性を持ったスペシャリストたちが若者たちを応援していく姿を読者の皆様、陰ながら見守り応援して頂けると幸いです。そして、私たち福祉事業団体・連合静岡は、これからも若者たちを応援していきます!!

※「寄附講座」とは、民間等の寄附に基づき、大学と連携し企業や組織から寄付された資金や人材を活用し、学生に社会人としての基礎を学ぶ事を目的とする。

※本講座は、2024 年度前期(15 回)に開講し、今後、継続的に実施、学生の単位取得となる。

暮らしながら相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしづおか

検索



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

★暮らしへでも相談

消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。

★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO 等)

★相談は無料

東 部 : 055-922-3715 岳 南 : 0545-51-3715

中 部 : 054-273-3715 しだいばら : 054-646-6055

西 部 : 053-461-3715 中東遠 : 0538-33-3715

相談時間 / 平日 9:00 ~ 17:00



相談ダイヤル



フードバンクふじのくに活動報告

物価高騰による食品寄贈量の低下及び食品依頼件数の増加という課題があるなか、2024年度の活動が始まりました。イトーヨーカドー静岡店の食品回収BOX常設化、ファミリーマートの一部店舗でのフードドライブ開始、メディアを通じた現状の共有など、食品寄贈量増加のための活動を精力的に行っております。

しかし、皆様も同様に感じているかと思いますが、様々な事情によりお米が手に入り辛い状況となりました。私たちフードバンクふじのくにでも、最近ではお米の寄贈がパタリと止まってしまい、食料支援セットの「核」となるお米が不足する緊急事態に陥ってしまいました。この状況は、夏季フードドライブの回収・仕分け期間が終わるまでと見ており、現在は提供量を減らしたり、一部購入をすることで対応をしておりますが、不安な状況が続いております。

そんななか、10周年記念セレモニーを行い、「10周年記念事業」が本格的にスタートすることになりました。第一弾として、事務所として入居している静岡県総合福祉会館シズウェル主催の「フェスタシズウェル」に参加いたしました。フードバンクふじのくにとしては、フードバンクとして利用できる食品と利用できない食品を判断する「仕分け体験ゲーム」を行い、親子連れを中心とした35組の方々が参加していただき、「勉強になった」「楽しかった」とのお声をいただきました。

今後は様々なイベントに参加し、皆様とお顔を合わせる機会も増えるかと思います。食品回収BOXを見かけましたら、ぜひ皆様のご協力をいただけますよう、よろしくお願ひいたします。



つづけるSDGs はじめるSDGs



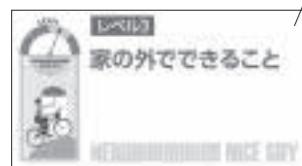
「持続可能な社会のために
ナマケモノにもできるアクションガイド」
(国連広報センター) 抜粋して行動例（レベル1～レベル4）にあわせてご紹介します。
読者の方からの取組みの投稿をいただきました。5人の方の取組みをご紹介します。



【読者の方からのご紹介】
静岡市 ブドウさん（ニックネーム）
<アクション>夏の暑さ対策：冷蔵庫に物を詰めすぎない。太陽の光が部屋に差し込む時はカーテンを閉める。



【アクションガイドブックからのご紹介】
<アクション>紙やプラスティック、ガラス、アルミをリサイクルすれば、埋立地を増やす必要はなくなる。



【読者の方からのご紹介】
三島市 くまおさん（ニックネーム）
<アクション>外食の際に食べられる分だけを頼みます。



【読者の方からのご紹介】
島田市 ビッグサンダーさん（ニックネーム）
<アクション>土地柄、茶葉はたくさんいただくので、水出し冷茶を作り、自分たちも飲むし、お客様にも出しています。ペットボトルを消費しなくなりました。



応募要領

寄稿いただいた方の中から
掲載させていただいた方に
粗品をプレゼントさせていただきます。
あてはまると思われる「レベル番号（1～4）」
と<アクション>（40文字程度）をハガキ・
FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。掲載にあたっては、市町村名とイニシャル（あるいはニックネーム）で紹介させていただきます。
■締切日 2024年11月29日（金）[消印有効]
■記載項目
①お名前②電話番号③郵便番号と住所
④「レベル番号（1～4）」⑤<アクション>
⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」
FAX 054-273-3110
アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。



応募する
をクリック

E-mailは労福協ホームページの
「応募する」をご利用ください。

静岡ユニオントラベルに ご相談ください！

ご予算・ご要望等、お気軽にご相談下さい。見積もりから予約・当日の段取りまでお手伝いします。

団体旅行 レク・行事 旅 宿泊会議 観察研修

旅行プラン宿泊先手配

団体
旅行

宿泊
プラン

受託取扱
企画旅行

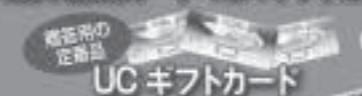
ANA JTB

ネットでカンタン！
旅のご予約はこちら

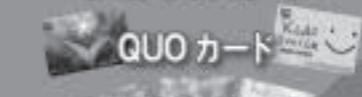


ギフトカード

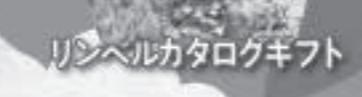
三井住友カード VJAギフトカード



UC ギフトカード



QUO カード



Kids' GIFT CARD



チケット手配

イベントチケット
演劇・コンサート

損害保険

自動車保険 火災保険

傷害保険
レクリエーション



(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F

TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事登録 第2-309号

FAX 054(203)6878

<http://www.union-travel.co.jp>



運動継承 新シリーズ

不易流行

不易流行とは…変わらないもの(不易)と変わるもの(流行)のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。

これまで「運動継承!贈る言葉」として事業団体職員・労福協役員へのメッセージとして労福協役員経験者の方々から、当時の活動を伝承し、メッセージをいただいてまいりました。

今回から私たち労福協が目指す「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして連帯協同で安心・共生の福祉社会実現」の理念を達成するため、先人の役員、関係者の方々から当時の逸話などを伺い、読者の皆さんが現在の活動の新たなヒントが得られるきっかけづくりをコンセプトにシリーズを展開していきます。タイトルに「不易流行」を入れて連載していきます。

労福協活動との出会い、印象的だった経験・活動、外から見た労福協活動、今後期待すること・課題などの助言、アドバイスを伺っていきます。

労働組合活動との出会い

自動車製造会社に就職し、若い時は誰かのためにという意識は薄く、職場から組合執行委員などを選ぶ際に青年部の役員になったのが第1歩でした。それから非専従で、上部団体の役員、産別役員に就くなどして、専従役員になったのは、入社してから、20年くらい経つからでした。

ヨコのつながりは大切

専従役員としては単組の支部役員を皮切りに、単組本部、産別役員、連合専従役員として活動していました。組合の活動には政治、選挙に関わる活動があり、推薦者の状況により、自組織以外の単組、県域を越えた応援、動員活動を強化するなど、ヨコのつながりが大切だったことから北海道日帰りを2回経験された事もあったようです。特に産別のつながりは、仕事ではライバルであっても、組合活動では、労働条件の格差を解消するために情報交換などの交流も多くありました。当時もお付き合いは、地元、県外を問わず現在でも続いているとのことです。



ヒラノ テツジ
平野 哲司 氏

日産自動車労働組合本部副委員長、地区・地域労福協役員を務め、連合静岡会長を歴任。2007年度静岡県労福協会長となる。これまで任意団体であった静岡県労福協を2010年10月に法人格「一般社団法人」認可取得を受け、初代理事長となる。2012年に退任。趣味でバラ栽培をされており、ご自宅では約100鉢のバラを育てたことがあり、県内外のバラ園、植物園にも足を運ばれることも多くあるようです。ちなみにバラの花言葉は色・本数などに異なりますが一般的には「情熱」「愛」「愛情」「幸福」などと言われています。



強固なタテの関係の在り方

一方、当時は労働組合の結束力・上下関係は、強固なものであったそうです。「○○労組青年部か△△学園か」と言われるほどの体育会系の結束力で、一糸乱れぬ応援合戦は有名だったそうです。

専従役員になる以前は、職場において労働組合の影響力は強く、職制にも強い態度で臨む事もあり、労使関係の在り方に疑問を感じることもあったとのことでした。組合員のために活動していたことではあります。今で言う「同調圧力」が強いと思われ、労組役員は組合員からも疎まれていると感じることもあったことです。

専従役員以降は、組合員との距離感を縮めるために、あって組合活動とは無関係なタレント・芸人などを呼び、家族も参加して、家庭からも労働組合に親近感を持ってもらえるような働きかけもしてきました。

ひとりでは何もできないからみんなでやる。

直属の上司に言えない職場環境の不満を労働組合職場委員なら伝えやすく、職場内で解決できるよう職場単位で労使協議を行うようにしてきたとのことです。ひとりの声を大事に多くが介在せず、身近で働きやすい環境を作り出せるような仕組みを作る工夫をして、身近にいる組合執行部が頼り甲斐があり、信頼関係を築き上げられるよう働きかけをしてきたとのことです。

次回は、自組織・産別から県内労働者のための組織の代表になって以降のレポートをいたします。

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.54



シマ
嶋
ショウゴ
将吾

湖西地区労福協事務局長
ベルソニカ労働組合 執行委員長

- ①趣味:料理・お菓子作り、筋トレ、ゴルフ
- ②モットー:常に前向き
- ③最近感動したこと:小学校に入った娘が、逆上がり出来る様になったこと
- ④最近失敗したこと:筋トレのし過ぎで腰痛になりそうになったこと

湖西市とのパイプを活かし、働く仲間の皆さんからの意見を市政に反映するべく活動しています。先日は、初めて湖西市議会議員との意見交換会を行いました。テーマは「市議会議員の扱い手不足」を主に、議員報酬や情報発信力にも課題があるのではないか、といった活発な議論を行いました。我々労働組合も「扱い手不足」を感じており、意見をしつつも自らの活動を省み、反省する所でもありました。

「学んで委員会」では、湖西市主催の「おいでん祭」にブース出店しています。作成した労福協新聞を配布して地域の方へ労働者福祉を知ってもらう機会を作っ



ています。労福協新聞には、前理事長の池富氏にインタビューしたものから、直近では中西新理事長との意見交換を行った際の記事を掲載しています。また、最近の課題として、「子どもの福祉」に力を入れたいと考えています。福祉=高齢者というバイアスにならがちですが、子どもたちには色々なカラーがあります。行政では手が回らない細やかな部分は、NPOや我々労福協といった福祉活動でサポートをし、福祉の向上を目指します。

「喜んで委員会」では、催しで得た収益を寄付しています。組合員の皆さんからバザー品となる新品（日

用品、タオル、食器その他）を集め、主には湖西市主催の「おいでん祭」や社協主催の「ふれあい広場」に出店し販売します。集まった商品を用途別に分け、売れ筋人気商品を中心にセット販売する方法で行っています。袋詰めには、各組合の書記さんに集まってもらい100円～1,000円程度の値段を付ける作業を半日かけて行っています。収益の寄付先は幹事会で決定し、毎年、寄付先の方々に喜んで頂けています。

最後に、労福協は湖西地区における友誼団体（ろうきん、こくみん共済 coop）をけん引する役としても活発に活動をしています。これからも、労働者福祉の先頭に立って活動して参ります。県内最西にある湖西地区労福協を引き続き注視の程、よろしくお願ひいたします。

掛川地区労福協 「カーフミラー清掃活動」



2024年5月27日、社会貢献活動の一環として、掛川市内のカーブミラー清掃を実施しました。

当団は天候にも恵まれ、朝早くから会員やそのご家族をはじめ 65 名が参加し、21 のブロックに別れて 629 力所のカーブミラーを清掃しました。カーブミラーは、細道や信号機のない交差点、目視確認が困難な見通しが悪い交差点に設置されていますが、日夜、雨風にさらされていることから、幾つかのカーブミラーは曇って見えにくい状態にあります。

静岡県は、人口 10 万人あたりの交通事故発生件数がワーストワンとなっていますが、この活動が交通事故防止の一助になればと清掃に励みました。清掃により、カーブミラーがピカピカに磨かれていくことは気持ちいいことであり、また清掃中には地域住民からの「ご苦労さま」との労いの言葉もあり、春空の下、心地よい汗と風を受け清々しい気持ちになりながら地域社会に貢献しました。これからも社会貢献活動を通じながら、交通安全の推進や地域社会に貢献していきます。

最後に、来年は菊川市内のカーブミラーを清掃する予定です。今年度参加された皆さんとの他、多くの会員からの参加をお待ちしています♪



浜北・天竜・北遠地区地区労福協 「ボッチャ交流会」を開催



7月20日(土)に浜北総合体育館(サーラグリーンアリーナ サブアリーナ)でボッチャ交流会を開催しました。昨年度開催をしたボッチャ体験会を交流会にパワーアップし今年度よりグループ総当たり戦に加え、グループ1位のチームによるトーナメント戦を行い、優勝チームを決める試合形式に変更しました。これにより1チームの試合数も確保できました。当日は17チームで記念すべき“第1回ボッチャ優勝”チームを目指しました。中には昨年度に引き続きご参加くださった会員さんもいらっしゃいました。試合は真剣勝負。皆さん集中して臨まれていました。ご家族で参加して下さった会員さんや地区退福共・地区グリーン友の会の会員さんとボッチャを通して幅広く交流が出来たと思います。屋内での開催の為、天候に左右されることなく、熱中症の不安も軽減され事務局として無事開催することが出来、安堵いたしました。何よりご参加された皆さんの笑顔が印象に残った交流会になりました。



「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

浜松市市民協働センター(はまこら)



マスコットキャラクター
「はまこらさん」

はまこら外觀

高学年向けに「はまこらさんに学ぶ社会貢献講座」を実施しています。

また、はまこらで一番のビッグイベントである、パートナーシップミーティングを毎年開催しています。このイベントは、市民と企業、行政が協働しあい、より良い社会を作っていくための種まきの場として開催しています。

今年度は「みんなで考えよう、地域防災とSDGs」をテーマに10月5日(土)、6日(日)の2日間にわたり開催いたします。

地域に根差した活動、SDGsを極めた活動、それぞれの強みを生かして協働によるまちづくりを広めていければと考えています。

浜松市市民協働センター(はまこら)センター長 今中 秀裕

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
10 月	5	土	9:00	裾野地区労福協 パークゴルフ大会	富士山樹空の森のパークゴルフ場 樹空の森のパークゴルフ場	会員構成員とそのご家族	裾野地区労福協	会員経由にて参加申込を事前集約
	5	土	10:30~12:30	親子ふれあい大会	はまつフルーツパーク とびすみか	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225
	5	土	17:00~	伊豆三津シーパラダイス 音切イベント	伊豆三津シーパラダイス	会員構成員	沼津地区労福協	お問合せ先 沼津地区労福協 ☎053-921-1400
	19	土	17:30	三島・田方地区労福協設立60周年 記念「ナイトアクリウム」	伊豆・三津シーパラダイス	参加費あり 会員およびご家族	三島地区労福協 田方地区労福協	お問合せ先 三島地区労福協055-955-7670(月・水・金10~14時) 田方地区労福協0558-99-9800
	20	日	8:00~12:00	茶烟整備と茶摘み体験	富士市今宮地区(放棄茶園)	会員・参加無料	富士地区労福協	受付募集期間は終了しました。 お問合せ先 富士地区労福協 ☎0545-57-6029
	26	土	9:00	ソフトボール大会	大東総合運動場	参加資格:会員 参加費:あり	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
11 月	26	土	8:30	ソフトボール大会	田町スポーツ広場	静岡地区労福協の会員・家族 参加費 1人チケット3,000円	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628
	3	日	9:15	親子ふれあいサマーミオ振り	赤ずきんちゃんのおもしろ農園	参加資格:会員 参加費:あり	掛川地区労福協	お問合せ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	3	日	12:30~	小笠南地区労福協・退福共 文旗競輪グランプリゴルフ大会	小笠グラウンドゴルフ場	地区労福協・退福共会員 一人200円	小笠南地区 労福協・退福共会	お問合せ先 小笠南地区労福協・退福共 人200円 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
	13	水	18:30	文化講演会	菊川文化会館アエル	参加資格:整理券券有者 参加費:なし	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	16	土	9:30	三島地区労福協 第6回綱引き大会	東芝テック(株)三島工場 体育館	参加費あり 会員のみ	三島地区労福協	お問合せ先 三島地区労福協 055-955-7670(月・水・金10~14時)
	16	土	9:30	教育・進学 知得セミナー	ろうきん静岡中央支店 3階大会議室	静岡市内居住者 参加費 無料	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628
12 月	17	日	9:00~	大東市民交流センターフェスタ	大東市民交流センター	なし	大東市民交流センター	展示のみ(人員配置なし)
	22	金	18:30~20:00	ALWF福祉とくらしのセミナー 講演者:水谷 卓	アクティシティ中ホール	西遠地域労福協会員 一般市民	西遠地域労福協 浜松市労福協、西地区労福協	共催:浜松市 後援:湖西市・県労福協 事前予約制
	23	土	9:30~	御前崎市大産業まつり	御前崎市役所周辺	なし	御前崎市	お問合せ先 小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
	23	土	10時~11時 までに入園	富士サファリパーク 現地集合ツアー	富士サファリパーク	大人1,500円 こども(4歳~中学生)500円	富士地区労福協	募集人員150名(予定) 参加者は会員および会員のご家族であること お問合せ先 富士地区労福協 ☎0545-57-6029
	24	日	9:30~	御前崎市大産業まつり	御前崎市役所周辺	なし	御前崎市	お問合せ先 小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
	3	火	18:00会場 18:30開演	ALWF福祉とくらしのセミナー 講演者:ゴルコ松本氏	グランシップ中ホール大地	入场無料 入场整理券が必要	静岡地域労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628 清水地区労福協 ☎054-351-9222
1月	7	土	9:00	列島クリーンキャンペーン	御前崎市内	参加資格:会員 参加費:なし	連合静岡東遠地協 東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	7	土	10:00~12:00	福祉施設の清掃活動 (ふじクリーンパートナー)	富士市社会福祉協議会の 関連する施設(8施設)	参加資格:会員 参加費:なし	富士地区労福協	お問合せ先 富士地区労福協 ☎0545-57-6029
	8	日	9:00	磐田地区労福協・ろうきん ウォーターフロント	ワーキングアピア磐田(集合) ジユビロード(輸トライ)	磐田地区労福協 磐田市公民館会館の会員 規則による事務取扱いについて 100円	磐田地区労福協 ろうきん磐田支店運営委員会	磐田商工会議所「みんなで軽トラ いわた☆駿駒楽市」との連携企画 参加者は軽トラに乗り込み500円物販売券を全員に進呈 講師:上重 氏、日本テレビ元アナウンサー(フリーアナウンサー)・タレント 「軽トラで軽く楽しく!」のコンセプト 磐田地区労福協・磐田市公民館会館の会員規則による事務取扱いについて 100円物販売券は会員・磐田市内居住者(運営会員)が1/11(月)より配布
	11	水	18:00開場 18:30開演	中遠地域労福協 労働文化講演会	磐田市公民館会館 「かたりあ」	どなたでも、無料 ただし入場整理券必要	中遠地域労福協	
	14	土	未定	ディズニーバスツアー	東京ディズニーランド	静岡地区労福協の 会員・家族 有料	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628
	15	日	6:50~	小笠南地区 年季クリーンピッチャー	「日本海さかな街」他	地区労福協・退福共会員 会員登録・退福共会員	小笠南地区 労福協	お問合せ先 小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)

(一財)静岡県年金福祉協会主催 2024年度市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	共催・協賛団体
2024年10月20日(日)	島田市 プラザおおるり	【協賛】島田櫻北勤労者福祉共済会 【協力】島田市
2024年11月10日(日)	静岡市 清水テルサ	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2024年12月 8日(日)	掛川市 生涯学習センター	【協賛】(一財)小笠掛川勤労者福祉サービスセンター「OK!ワーク」 【協力】掛川市

○ 参加費··無料 ○開催時間··各会場、午前10時~12時
○ 申込先··(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

